

新人ナース Diary 第4回



手術室の新人です

手術室



相馬 茉莉



江口 愛理沙



今までの手術室のイメージは . . .

- ・今までに実際に手術を見たことがなく、馴染みのない場所ということもあり、「難しそう」というイメージでした。
- ・学生時代に実際に手術を見たことがなく、覚えることが多くて特殊な場所だなというイメージがありました。

実際に手術室に勤務してみて

- ・器械出しを行う際は、手順を覚えて次に使用するものを理解していなければならないので、自宅でも明日の器械だしの手順を覚えるよう努力しています。
- ・器械の名前や物品も手術によって違うので、毎日覚えることが多くて大変です。しかし、わからないことがあれば、気軽に先輩に質問できる環境なので、働きやすい職場だと感じています。

- ・手術中は、次に何が必要かを常に考ねなければならない、自分に何が足りていないかを、手術が終わる度に実感します。
- ・先輩方はもちろんですが、医師からも様々なことを学ばせていただいております、学生のころよりも勉強にかけられる時間が増えたと感じます。

今までに感動した エピソード



手術・検査のあとの患者さんのお言葉です



今後の抱負 . . .

局所麻酔下での手術で器械出しを行った際、終了後に患者さんから「看護師さんたちのおかげで楽になったわ」とお言葉を頂いたことです。

局所麻酔の検査後に、「この病院の看護師さんは、みんな親切で安心して入院できるわ」とのお言葉を頂きました。

- ・少しでも早く手術室チームの一人として戦力になれるよう多くの経験を積み、器械出し、外回り看護師として必要な知識と技術が習得できるよう、周囲の方々の助言を得ながら日々昇進していきたいと思っております。
- ・少しずつですが、自分のできることが増えてきたので、知識と技術を身につけられるように日々学習し、スキルアップできるよう努力していきたいです。病棟への術前訪問時は、患者さんの手術に対する思いや不安なことを傾聴し、手術前は患者さんに丁寧な声掛けを行うことで、安心して手術が受けられるよう患者さんに寄り添って看護を提供していきたいです。